

科目名	TOEIC Reading			担当教員	北岡 一弘		
学 年	3 年	学 期	通年	科目番号	09110	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	履修条件	選択		
学習目標	TOEIC テストリーディングセクションの対策として、文法・語彙問題、読解問題のそれぞれについて基本的な重要事項を習得する。同時に、多量の問題を解くことで、75 分間に 100 問という分量をこなせるようになるための読解スピードを身につける。具体的到達目標は、TOEIC スコアの D 判定レベル（465～220 点：通常会話で最低限のコミュニケーションができるレベル）である。						
進め方	各回の授業は、二冊の教科書を並行して学習を進める。一般的な英語読解能力を高める訓練と、TOEIC テストの対策の両方を行なう。						
学習内容	学習項目（時間数）			合格判定水準			
	(1)リエンション(1) (2)<Power Reading 1>Phrase Reading(4) (3)<Power Reading 1>主語、目的語、補語(4) (4)<TOEIC>Unit1～Unit3(6)			・Phrase Reading について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・文の構造・名詞について理解し、その関連の問題を解くことができる。			
	[前期中間試験] (1)						
	(1)<Power Reading 1>受動態、不定詞(3) (2)<Power Reading 1>分詞構文(3) (3)<TOEIC> Unit4～Unit7(8) (4)復習テスト(1)			・受動態、不定詞、分詞構文の用法について理解し、読解に生かすことができる。 ・形容詞・動詞・時制の一致について理解し、その関連の問題を解くことができる。			
	前期末試験(1)						
	(1)<Power Reading 1>助動詞、関係詞(5) (2)<TOEIC> Unit8～Unit12(10)			・Paragraph Reading について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・助動詞・関係詞について理解し、その関連の文法問題を解くことができる。			
	[後期中間試験] (1)						
	(1)<Power Reading 1>It 構文、無生物主語(4) (2)<Power Reading 1>仮定法、従属接続詞(3) (3)<TOEIC> Unit13～Unit15(6) (4)復習テスト(2) 後期末試験(1)			・It 構文、無生物主語の用法について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・比較・仮定法について理解し、その関連の文法問題を解くことができる。			
評価方法	・定期試験を 70%、その他を 30%（取り組み態度・提出物・小テスト・単語テスト等）として評価する。 ・項目ごとの重みは、定期試験までのそれぞれの期を 25%ずつとする。						
学習・教育目標との関係	学校の学習・教育目標(D)「自分の意見を日本語で相手に伝える力を身につける。英語によるごく基本的な読み書き（コミュニケーション）ができる」						
関連科目	English II（2 年） → TOEIC Reading（3 年） → English IV（4 年）						
教 材	Power Reading 1(成美堂)、Successful Keys to The TOEIC Test(桐原書店)						
備 考							